令和2年度の目標及びその達成に向けた活動の点検・評価

郓 道 府 県 名 : 埼玉県

農業委員会名: 幸手市農業委員会

Ⅰ 農業委員会の状況(令和3年4月1日現在)

1 農業の概要

単位:ha

						<u> 一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一</u>
	ш	.Иπ				⇒L
	田	畑	普通畑	樹園地	牧草畑	計
耕地面積	1,270	177				1,450
経営耕地面積	991	87	67	2	0	-
遊休農地面積	8.9	4.3				13.2
農地台帳面積	1,223	454				1,677

- ※1 耕地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入
- ※2 経営耕地面積は、農林業センサスに基づいて記入
- ※3 遊休農地面積は、農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項 第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

		農家数(戸)
総農	家数	1,147
自給	的農家数	246
販売	農家数	901
	主業農家数	94
	準主業農家数	207
	副業的農家数	600
※	農林業センサスに	基づいて記入。

	農業者数(人)
農業就業者数	1,118
女性	542
40代以下	89

※農林業センサスに基づいて記入。

	経営数(経営)
認定農業者	33
基本構想水準到達者	0
認定新規就農者	0
農業参入法人	0
集落営農経営	0
特定農業団体	0
集落営農組織	0

※農業委員会調べ

2 農業委員会の現在の体制

旧制度に基づく農業委員会

任期満了年月日 R 年 月 日

		選挙	委員			選任委員			合計
		定数	実数	農協推薦	共済推薦	土地改良推薦	議会推薦	計	ㅁㅁ
農業	委員数								
	認定農業者	_							
	女性	_							
	40代以下	_							

新制度に基づく農業委員会

任期満了年月日 R 3年 8月 6日

		農業勢	5員
		定数	実数
農業	委員数	14	14
	認定農業者		11
	認定農業者に準ずる者	_	0
	女性	_	1
	40代以下		0
	中立委員		1

	定数	実数	地区数
農地利用最適化推進委員	6	5	6

^{*}現在の体制を記載することとし、年度途中で切り替わった場合はいずれも記載

Ⅱ 担い手への農地の利用集積・集約化

1 現状及び課題

現	状	管内の農地面積	これまでの集積面積	集積率
	3月現在)	1,460ha	156.1ha	10.69%
課	題	高齢化などが進展するなか、 ており、農地の集積に向けて		

- ※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入
- ※2 これまでの集積面積は、活動計画に記載した担い手(認定農業者及び農業委員会法施行規則第10条で 定める者)へ利用集積されている農地の総面積を記入

2 令和2年度の目標及び実績

集和	漬目標 ①	集積実績 ②	(うち、新規実績)	達成状況(②/①×100)
	157.1ha	162.0ha	5.3ha	103%

- ※1 集積目標は、活動計画に記載した集積面積を記入
- ※2 集積実績は、年度末時点で担い手へ利用集積されている農地の総面積を記入
- ※3 新規実績は、集積実績のうち1年間に新規集積面積(非担い手が自作又は利用していた農地のうち、 担い手に対して権利の設定・移転がされた農地)をどの程度増加させたかを記入

3 目標の達成に向けた活動

活動計画	担い手農家への斡旋を図る(農地中間管理事業の活用)
活動実績	貸付希望の農地を、担い手農家に斡旋し利用集積を図った。

- ※ 活動実績は、目標の達成のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入
- 4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	妥当
活動に対する評価	妥当

Ⅲ 新たに農業経営を営もうとする者の参入促進

1 現状及び課題

		平成29年度新規参入者数	平成30年度新規参入者数	令和元年度新規参入者数	
		0経営体	0経営体	0経営体	
新規参入	の状況	平成29年度新規参入者 が取得した農地面積	平成30年度新規参入者 が取得した農地面積	令和元年度新規参入者 が取得した農地面積	
		ha	ha	ha	
課	題	耕作者そのものの不足である中、新規の参入促進は困難である。			

^{※1} 新規参入者数は、活動計画に記載した過去3年の農地の権利移動を伴う新たな新規参入者数を 記入し、法人雇用や親元就農は含まない。

2 令和2年度の目標及び実績

参入目標①	参入実績②	達成状況(②/①×100)
1経営体	0経営体	0%
参入目標面積③	参入実績面積④	達成状況(④/③×100)
0.5ha	0ha	0%

- ※1 参入目標及び参入目標面積は、活動計画に記載した参入者数及び農地面積を記入
- ※2 参入実績は、1年間に新たに参入した新規参入者数を記入
- ※3 参入実績面積は、上記で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

3 目標の達成に向けた活動

活動計画	就農相談や農地中間管理事業を活用した農地の斡旋等を市農業振興課、JA、春日部農林振興センターと連携し、担い手の育成・確保を行う。
活動実績	_

※ 活動実績は、目標の達成のために、何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	妥当
活動に対する評価	担い手の増加に結び付けられるような活動が必要。

^{※2} 新規参入者が取得した農地面積は、上段で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

Ⅳ 遊休農地に関する措置に関する評価

1 現状及び課題

現	状	管内の農地面積(A)	遊休農地面積(B)	割合(B/A×100)
(令和2年:	3月現在)	1,474.4ha	14.4ha	0.98%
課題		荒廃した農地を元に戻すため	かには、大きな努力が必要と	なる。

- ※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積と 農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した同法第32条第1項第1号 の遊休農地の合計面積を記入
- ※2 遊休農地面積は、活動計画に記載した農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により 把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

2 令和2年度の目標及び実績

-			
	解消目標①	解消実績②	達成状況(②/①×100)
	0.5ha	1.5ha	300%

- ※1 解消目標は、活動計画に記載した解消面積を記入
- ※2 解消実績は、当該年度末時点の遊休農地の解消面積を記入

3 2の目標の達成に向けた活動

<u></u>	20万分に成りに同りた旧動								
	措置の内容	調査員数	汝(実数)	調査実施問	寺期 二十二	調査結果取り)まとめ時期		
			20人	8月~9月	1	10月~	·11月		
活動計	農地の利用状況 調査	調査方法	・市内全域を対象として道路から目視により巡回調査を実施する。 ・調査区域を区切り、担当委員を定め調査する。 ・遊休化している場合は、地図に記録し、周辺農地への被害の状況を調査する。						
画	農地の利用意向 調査	調査実施時期:10月~11月							
	その他の活動								
	農地の利用状況	調査員数(実数)		調査実施時期		調査結果取りまとめ時期			
	調査		20人	12月~1	月	1月~	·2月		
活		調査実施時	期 1月~2月	調査結果取りま	とめ時期	2月~	-3月		
動	農地の利用意向	第32条第	1項第1号	第32条第1項	第2号	第33	3条		
実績	調査	調査数:	12筆	調査数:	筆	調査数:	筆		
利		調査面積:	0.1ha	調査面積:	ha	調査面積:	ha		
	その他の活動								

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	概ね妥当
活動に対する評価	概ね妥当

V 違反転用への適正な対応

1 現状及び課題

現	状	管内の農地面積(A)	違反転用面積(B)
(令和2年:		1,460ha	3ha
課		違反転用の発見が遅れる事が多く、指 が必要となる。	導も後手にまわる状況から定期的な監視活動

- ※ 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入 ※ 違反転用面積は、活動計画に記載した管内で農地法第4条第1項又は第5条第1項の規定等に違反して 転用されている農地の総面積を記入

2 令和2年度実績

実	責①	増減(B-①)
	3ha	0ha

- | | ※ 実績は、年度末時点の違反転用面積を記入
- 3 活動計画・実績及び評価

活動計画	違反転用者への是正指導や農地パトロール等で早期に発見するよう努める。
活動実績	農業委員による日頃からのパトロール及び違反転用者への是正指導を行った。
活動に対する評価	農地パトロールや是正指導を行っても、がなかなか実績に結びつかない。

※ 活動実績は、違反転用の解消や早期発見・未然防止のために何月に何日何を行ったのか等 詳細かつ具体的に記入

VI 農地法等によりその権限に属された事務に関する点検

1 農地法第3条に基づく許可事務

(1年間の処理件数: 14件、うち許可 14件及び不許可 0件)

点検項目			具体的な内容				
事実関係の	事実関係の確認		現地確認は複数	する際には譲受人が の農業委員及び事務 し、申請者に対して必	5局職員	員で行う。また地区	[担当の農業委
		是正措置					
総会等での	索議	実施状況	関係法令•審查基	、準に基づき、議案ご	とに審	査している。	
心云寺(の)	 	是正措置					
		実施状況	申請者へ総会等での指摘や許可条件等を説 明した件数			14件	
申請者への審認の通知	議結果	大旭朳仉	不許可処分の理由の詳細を説明した件数		数	0件	
		是正措置					
室詳灶田	小小主	実施状況	議事録に記載し	公表している。			
審議結果等の公表		是正措置					
	実	施状況	標準処理期間	申請書受理から 2	1日 夕	処理期間(平均)	21日
処理期間	是正措置						

2 農地転用に関する事務 (意見を付して知事への送付)

(1年間の処理件数: 39件)

点検項目			具体的な内容				
事実関係の確認		実施状況		申請書類の確認を行い、複数の農業委員及び事務局職員で現地確認を行 が、また地区担当の農業委員も同様に申請書類・現地確認を実施している。			
事 天闲床()	化压中心	是正措置					
総会等での	索議	実施状況	許可基準に基づ している。	き、転用の目的、ユ	立地状	況、実行の信頼性な	ど総合的に判断
心云寺(0)	笛 哦	是正措置					
字議) 小害	実施状況	議事録に記載し	公表している。			
審議結果等の公表		是正措置					
		施状況	標準処理期間	申請書受理から	21日	処理期間(平均)	21日
処理期間	是	正措置					

農地所有適格法人からの報告への対応

点検項目	実施状況				
農地所有適格法人からの報告について	管	内	1 法人		
		うち報告書提出農地所有適格法人数		1 法人	
		うち報告書の督促を行った農地所有適格法人数		0 法人	
		うち督促後に報告書を提出した農地所有適格法人数		0 法人	
		うち報告書を提出しなかった農地所有適格法人		0 法人	
			提出しなかった理由		
			対応方針		
農地所有適格法人の状況について	農地所有適格法人の要件を欠くおそれがあるため農業委員 会が必要な措置をとるべきことを勧告した農地所有適格法人 数 0 法人				
			対応状況		

4 情報の提供等

点検項目		具体的な内容			
賃借料情報の調査・ 提供	実施状況	調査対象賃貸借件数	47件	公表時期 令和 2年10月	
		情報の提供方法:ホームペーシ	^ジ で公表		
	是正措置				
農地の権利移動等の 状況把握	実施状況	調査対象権利移動等件数	179件	取りまとめ時期 令和 3年 3月	
		情報の提供方法:			
	是正措置				
	実施状況	整備対象農地面積		1,677ha	
農地台帳の整備		データ更新:			
		公表:全国農地ナビ			
	是正措置				

※その他の事務 上記 II からVIに掲げる事務以外の事務について、次年度の目標及びその達成に向けた活動計 画を作成する場合には、それぞれの事務ごとに、上記様式に準じて取りまとめること。

Ⅷ 地域農業者等からの主な要望・意見及び対処内容

	農地利用最適化等に関する事務	〈要望·意見〉なし 〈対処内容〉						
	農地法等によりその権限に属され た事務	〈要望·意見〉 なし 〈対処内容〉						
※ II~VIの事務について、活動を通じて地域の農業者等から寄せられた主な意見及び対処方針について記載 「本稿」では、「本稿								
	HPに公表している	その他の方法で公表している						
2	2 農地等利用最適化推進施策	の改善についての意見の提出						
	意見の提出件数	件						
	提出先及び提出した意見の概要							
ć	3 活動計画の点検・評価の公表 HPに公表している	長 その他の方法で公表している]					